



清流林田川での
生き物調査

揖保川・林田川 清流ルネッサンス

昭和30年頃までの林田川はアユ漁が盛んな清流でした。

しかし、昭和30年代以降、水質が悪化し、国が管理する川の中で水質ワースト3となり、
魚の姿も見ることができなくなっていました。

そこで、平成6年～12年まで「清流ルネッサンス21」、平成15年～20年まで「清流ルネッサンスII」として、
地域住民の皆さまと行政機関が一体となって、浚渫、下水道整備、河川清掃、導水等、
林田川のかつての清流を取り戻すための取り組みを行いました。

その結果、林田川はかつての清流を取り戻し、
水質も大幅に改善することとなりました。

水質が改善した
林田川



地域住民による清掃活動

生き物が戻ってきた林田川

平成20年
林田川にて
アユの産卵が確認



国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所

〒670-0947 姫路市北条1-250 TEL. 079-282-8211 (代表)

話そう
はりま

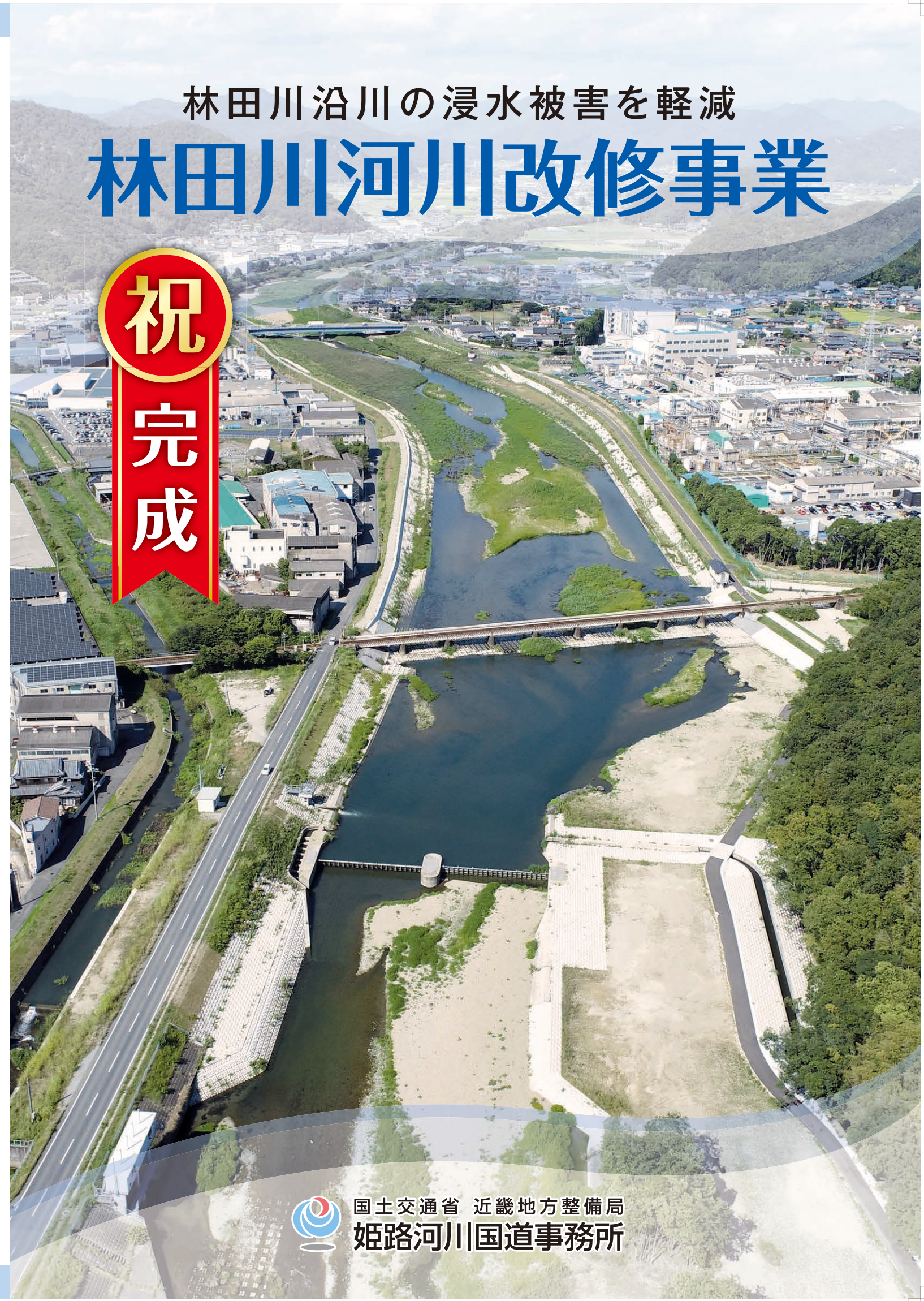


姫路河川国道事務所 Xアカウント
X @mlit_himeji



林田川沿川の浸水被害を軽減 林田川河川改修事業

祝
完成

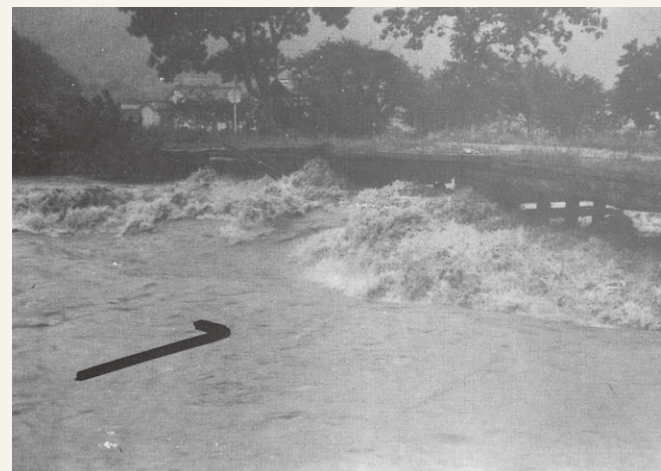


国土交通省 近畿地方整備局
姫路河川国道事務所

昭和51年9月と同規模の洪水による 浸水被害を解消させる林田川河川改修事業が完成!

戦後最大被害をもたらした 昭和51年9月洪水 (台風17号および秋雨前線)

昭和51年9月の台風17号および秋雨前線による洪水では、下流部で降雨が多く、揖保川本川に合流する林田川のはん濫により、溢水による浸水被害、橋梁の流出等の被害が発生しました。



林田川、町道当田線当田橋流失直前



林田川入野橋流失(たつの市神岡町)

林田川の戦後の洪水流量

順位	発生年月	洪水流量
1	昭和51年9月	670m ³ /s
2	昭和39年9月	610m ³ /s
3	平成2年9月	600m ³ /s

林田川は、流域面積102km²、流路延長36.6kmの1級河川揖保川に合流する支川です。揖保川との合流部から中井橋までの約6.8kmを国管理区間としています。この区間は、太子町西部とたつの市域を流れています。

揖保川流域で甚大な被害が発生した昭和51年9月と同規模の洪水が発生した場合でも、家屋浸水被害の防止または農地等の浸水被害の軽減を図るため、平成25年に策定された揖保川水系河川整備計画に基づき、林田川の船代・宮本地区で河道掘削、中井・末政地区で築堤、河道掘削、赤井頭首工の改築等の河川改修事業を実施しました。

この河川改修によって、昭和51年9月と同規模の洪水による当地区の浸水被害が解消する効果が見込まれます。



中井・末政地区の築堤・河道掘削(たつの市)

整備前 (JR姫新線上流)



整備後 (JR姫新線上流)



赤井頭首工の改築(たつの市)

整備前 (赤井頭首工付近)

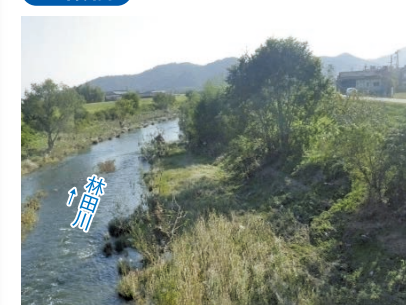


整備後 (赤井頭首工付近)



船代・宮本地区の河道掘削(太子町)

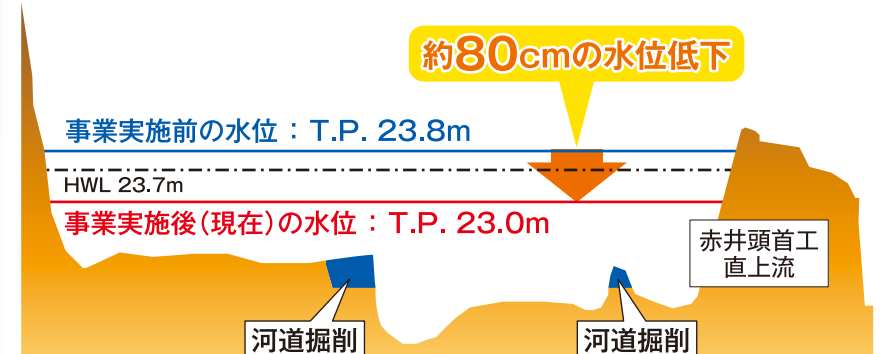
整備前



整備後



築堤・河道掘削・堰改築の実施により、
昭和51年9月と同規模の洪水に対して、
約80cm水位が低減!



※事業実施前の平成28年度末河道と現況河道(令和5年度末)を比較し、昭和51年9月洪水が発生した際の水位を試算したもの